

ふじさわSDGs共創パートナー取組実績報告書

2025 年度の実績を次のとおり報告します。

報告日	2026年6月28日
-----	------------

企業・団体名	藤沢高等自動車学校
--------	-----------

No	具体的な取組内容	2026年度の実績予定
1	地域の交通安全教育センターとして交通安全教育を行い、交通事故による死傷者の減少を目指しました。 ・運転免許新規取得者2,108名への交通安全教育を行いました。 ・運転免許既取得者への交通安全教育を行いました。（初心運転者講習10名、高齢者講習4,008名、企業講習9名） ・運転免許を持たない子どもを対象とした幼稚園・保育園での交通安全教室を実施しました（1幼稚園、3保育園）。	引き続き、交通事故による死傷者を減少させるため、地域の交通安全運転センターとして以下の方々を対象に交通安全運転教育を実施してまいります。 ・運転免許新規取得者 ・運転免許既得者 ・運転免許を持たない子供
2	温室効果ガスの排出を抑制し、地球環境に配慮した製品を積極的に採用しています。 ・天然素材を用いたジュートバッグ（教本入れ）を100％使用 ・植物由来のセルロースファイバーを51％以上配合したコイントレイを100％使用 ・PEFC認証またはFSC認証のコピー用紙およびトイレットペーパーを100％使用 ・校舎および整備工場の屋上に設置したソーラーパネルによる発電を実施	引き続き温室効果ガスの排出を抑制するため、地球環境に配慮した製品を積極的に採用してまいります。あわせて、業務効率化を図ると同時にペーパーレス化を推進し、紙の使用量削減を目指します。
3	交通遺児への支援として寄付を行うとともに、経済的理由により免許取得が困難な方への支援を行っています。 ・子どもから大人までが参加できるチャリティーイベント「フェスタ・フジサワ」を本年も開催いたしました。ご来場の皆様や出店者様、当校模擬店の売上等からお寄せいただいた募金は、全額「かながわ交通遺児援護基金」として社会福祉法人神奈川県社会福祉協議会様へ寄付いたしました。 ・「貧困世帯や福祉事業者に向けた運転免許取得費用の全額または一部免除企画」を実施し、1名の免許取得費用を全額免除いたしました。	今後もチャリティーイベントとして「フェスタ・フジサワ」を継続開催し、交通遺児への支援を積極的に進めてまいります。また、「貧困世帯や福祉事業者に向けた運転免許取得費用の全額または一部免除企画」についても、引き続き実施していく予定です。